足柄上病院ジャーナル

かけはし

令和４年９月号
（年３回　６月・９月・１月）

足柄上病院の病院理念
「あ」：安全で安心な医療を提供します。
「し」：社会の要請を担う政策医療を展開します。
「か」：患者中心の医療を実践します。
「み」：魅力ある自立した病院を目指します。

初秋号（通刊 第７１号）

手術が中心の　『外科』

外科部長　鈴木（すずき）　喜裕（よしひろ）

外科といってもピンとこない方や、「腫れ物ができた」「怪我をしたときにかかる」と思っている方も多いと思います。

そこで今回は外科の紹介をしたいと思います。

外科といっても、現在では臓器ごとに細分化され「〇〇外科」がたくさんあります。

当院外科では、食道・胃・大腸・肝臓・膵臓・胆嚢などの各種癌や虫垂炎、胆石、胆嚢炎、ヘルニア、腸閉塞、腹膜炎といった消化器疾患の手術を中心とした治療を行う**消化器外科**。

肺癌や気胸、胸腺腫などの呼吸器疾患の手術を中心とした治療を行う**呼吸器外科**。

乳癌、甲状腺癌などの診断から手術を中心とした治療を行う**乳腺内分泌外科**。

その他皮下脂肪腫、粉瘤などの疾患の手術を中心とした治療を行う**一般外科**。

さらに前述の領域全般で各種がんに対する手術を中心とした集学的治療を行う**腫瘍外科**。と、多岐にわたり診療しています。

外科である以上、治療の中心は手術になります。当院では、多くの疾患に対し、傷が小さく、術後の痛みも少ない**腹腔鏡、胸腔鏡**を用いた手術を積極的に導入しています。腹腔鏡（胸腔鏡）手術は、大きく切開して手術を行う開腹（開胸）手術と違って、小さな傷を数か所（3-5 か所）おき、腹腔内（おなかの中）に炭酸ガスを注入して気腹（おなかを膨らませること）して腹腔鏡（胸腔鏡）というカメラと鉗子（かんし）などの手術器械類を腹腔内（胸腔内）に挿入してカメラのモニター映像を見ながら行う手術です。

直近１年でこの手術を行った割合は、**胃癌**では約 **50%**、**大腸癌**では約 **70%**、**胆石胆嚢炎**では約 **90%**、**ヘルニア、虫垂炎、肺癌、気胸**ではほぼ **100%**です。なかでも虫垂炎や胆石症では、多くの症例で単孔式腹腔鏡手術（従来、数か所の傷で行っていた手術を臍の１か所の傷で行う手術）で行います。

右写真→
胆石症手術時の臍の傷
＊臍そのものに隠れて
傷がわかりません。

現在、当院の外科医師は**鈴木、内山、公盛、中山、金本、浦田**の６名で診療を行っております。また、**緊急手術**に関しては **24 時間 365 日**対応しております。

手術治療を通して皆様に貢献できればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

左から浦田・中山・鈴木・公盛・内山・金本医師の６名

症状がある場合は、すぐに医療機関を受診しましょう

定期的な受診が大切です

がんは検査で見つけることができる1センチ台になるまでに、10～20年かかりますが、1センチのがんが2センチになるまでには1年半しかかかりません。検診を定期的に受けることで、がんを早期に発見できます。

コロナ禍でもがん検診を受けましょう

がん検診は不要不急の外出にはあたりませんので、定期的に受けましょう。

当院では換気や消毒を行うなど、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に努めています。

精密検査の流れ

もしも！異常が見つかったら！

足柄上病院では、専門スタッフと検査機器を揃え、精密検査を行う体制を整えています。

もしも異常が見つかっても、診療へつなぐことができます。治療しながら日々の健康を後押しいたします。

がん検診

- がんの疑いなし → 次回の検診
- がんの疑いあり → 精密検査（推奨される検査を必ず受けてください）
  - 「異常なし」又は「良性の病変」 → 次回の検診
  - 「がん」 → 治療

どうしたら受けられるの?

- 特定の年齢や条件の方は、子宮頸がん検診および乳がん検診の無料クーポン券が市町村より送られてきます。
- 乳がん・子宮がん・大腸がん・肺がん・胃がん検診は受診券が市町村より送られてきます（申込制の市町村もあります）。
- 受診の際には、保険証をお持ちください。対象の方で、無料クーポン券や受診券がお手元に届かない場合はお住いの市町村までお問い合わせください。

- がん検診は自覚症状がない方が受診するものとなります。すでに医療機関で経過観察中の方や自覚症状がある方は、専門医を受診してください。
- 検診は年度中(６月～３月)１人１回です。
- 精密検査が必要となった場合は保険適用となり、自己負担となりますのでご注意ください。

当院では、３市５町（南足柄市，大井町，開成町，中井町，松田町，山北町，秦野市，小田原市在住）の方が受けられる子宮がん検診、胃がん検診、乳がん検診を行っております。
また、松田町在住の方は肺がん検診、大腸がん検診、乳がん超音波検診も行っております。
検診の予約や検診後の精密検査の受け方等は、医事・診療情報管理課で承りますので、分からないこと等ありましたら、お気軽にご相談ください。

ＴＥＬ0465-83-0351（代表）　月曜～金曜　8：30～17：15（土・日・祝日を除く）

がん検診

「健康だから」で大丈夫？

日本人の2人に1人ががんにかかる時代。「がん」は私たちにとって身近な病気であり、がんになる可能性は誰にでもあります。今回は自覚症状がでる前にがんを見つけることができるがん検診を紹介します。

知ってほしいがん検診

がん検診の目的は

がんを早期発見し、適切な治療を行うことで、がんによる死亡を減らすために実施されます。

当院で受診できるがん検診は次の5つです

- 胃がん検診
- 肺がん検診
- 大腸がん検診
- 子宮がん検診
- 乳がん検診

下記参照

対象は症状のない方です

「自覚症状がないから」、「新型コロナが落ち着いてから」と思っていませんか？

早期のがんは自覚症状がほとんどないため、検診で初めて見つかることが多いです。

また、がんを早期に発見し、治療すれば生存率が高いです。

胃がん検診

50歳以上

- 胃内視鏡検査（経口又は経鼻の選択制）

子宮がん検診

20歳以上

- 内診・細胞診（頸部のみ）

大腸がん検診 ※松田町在住の方のみ

40歳以上

- 便潜血検査

肺がん検診 ※松田町在住の方のみ

40歳以上

- 胸部エックス線検査
- 喀痰細胞診 ※50歳以上で喫煙指数（1日本数×年数）が600以上

乳がん検診

40歳以上

- マンモグラフィー

※乳房超音波検診は松田町在住の方のみ

POINT **ご家族にがんが見つかった方は 要注意！**

『手術が無事に終わるように』麻酔科紹介

麻酔科部長　大塚（おおつか）　立夫（たつお）

手術を受ける患者さんとしかお会いすることのない麻酔科医。今回は麻酔科医がどのように働いているかを紹介させていただきます。

足柄上病院では、4 つの手術室で年間 1,800 件の外科・整形外科・脳神経外科・泌尿器科・眼科・皮膚科・形成外科の手術を行っています。そのうち麻酔科医が管理する手術件数は年間 1,200 件程度です。

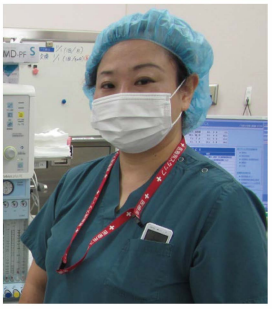
新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、2020 年 4 月に当院が新型コロナウイルス重点医療機関に指定され、全ての診療をコロナ対策に充てるために手術室を閉鎖する事になりました。手術室の看護師は病棟に配属され、手術室は人の姿が無くなり明かりも消えました。手術室始まって以来の出来事です。

コロナ感染が落ち着きを見せ始めた 6 月より手術を再開し手術件数も増加しました。再開時には、コロナウイルスを手術室に持ち込ませないため、手術患者さんの PCR 検査が必須となり、麻酔科医と手術室の看護師は N95 マスク、ガウン、フェイスシールドの着用が必要となりました。N95 マスクは呼吸がしにくく長時間の着用は苦痛を伴い大変でした。その後も「不要不急の手術の延期」が要請されることもあり、コロナ前のような手術を行えない状況が続きました。

新型コロナウイルスについては現在も予断を許さない状況が続いていますが、一日も早く、コロナ流行前と同じように手術が行える日が来ることを期待しています。

現在、県西部では高齢化が進み手術をする患者さんも高齢者が増えています。高齢者は脳梗塞や心筋梗塞など重篤な合併症を持つことが多く、麻酔の危険性が高い症例が増加しています。

1 人の手術に 1 人の麻酔科医では足りず複数の麻酔科医が必要となる手術も珍しくありません。こんな時、忙しい麻酔科医を支えてくれるのが周麻酔期看護師です。



周麻酔期看護師

当院では麻酔科医に加えて、 県立病院機構では初めての周麻酔期看護師が手術室に赴任しました。麻酔科医と同じように忙しく働きながら麻酔科医と協力して麻酔業務を担当し、安全な麻酔管理に大きく貢献してくれています。

＊周麻酔期看護師とは、大学院で麻酔に関する専門教育を受け、厚生労働省の定めた特定行為研修を修了した看護師です。麻酔科医と同じように麻酔管理を行うことが認められ術前から術後の評価、麻酔専門医の指示のもと麻酔常務の補助を行ってくれる頼もしい存在です。

手術は一人の担当医のみで行えるものではありません。手術が成功するためには担当医、麻酔科医、周麻酔期看護師、手術室看護師などたくさんの職種の人たちの協力が必要です。

麻酔科医は手術を受ける患者さんが元気に退院するために、『今日も手術が無事に終わるように』と、多くの職種の人たちと協力しながら手術室で頑張っています。

◇免疫力を高める食事◇

栄養管理科　福原（ふくはら）　昭男（あきお）

“免疫”とは、体内に侵入した病原菌やウイルスと戦い、体外へ排除する力のことを言います。運動や睡眠も免疫機能を維持し感染症に負けない体を作るために必要なのですが、栄養バランスの整った食事を摂ることがなによりも大切なことです。

◇1日３食規則正しく、主食・主菜・副菜を揃えて食べることが重要です◇

主食（ご飯・パン・麺類など）
（炭水化物を多く含む食品）

主菜（肉・魚・卵・大豆製品など）
（蛋白質を多く含む食品）

副菜（野菜・海藻類・きのこ類など）
（ビタミン、ミネラル、
食物繊維を多く含む食品）

腸内環境を整える事は免疫力を高めることに繋がります。腸の中の細菌＝腸内細菌は人に有益な作用をもたらす生きた微生物で、私たちの体の中に約500－1000種類、合計およそ100兆個も存在しています。

体の免疫機能の70%は腸内細菌が作ります。バランスが乱れると免疫力は低下するため、日々の食週間がなにより大切になります。

発酵食品に多く含まれる腸内の**乳酸菌（プロバイオティクス）**や**腸内細菌を活性化する働きがある（プレバイオティクス）オリゴ糖や食物繊維を摂ると効果的**です。

プロバイオティクスとプレバイオティクスを組み合わせて食事をすることで免疫機能の維持がより期待できます。

◇ローソン　足柄上病院店◇

ローソン足柄上病院店は、神奈川県厚生福利振興会が運営しております。

患者様や病院内で働く方々をはじめ、病院で過ごすすべての方々の生活をサポートしています。棚に並ぶ商品は、通常店で取り扱う商品のほか、入院衣料品・入院生活品・医療用品・介護用品なども揃えています。

そして皆様からずっとお声を頂いていたコーヒーサービス『マチカフェ』を６月１９日から新たに導入いたしました！店内淹れたてコーヒーサービス『マチカフェ』は、一粒のコーヒー豆からお客さまのもとにお届けするまで、豆をはじめ、ミルクや焙煎方法、抽出機械など、品質管理と社会・環境への配慮を徹底しています。一杯のコーヒーにはローソンのこだわりが詰まっています。ぜひ、ローソン大人気商品の『ウチカフェスイーツ』ともにご利用ください。

また、ローソンは『まちの健康ステーション』としてロカボ商品や健康志向商品なども多く取り揃えております。季節ごとの商品や、毎火曜日には色々な新商品も入荷いたします。

これからも、より一層皆様に親しんでいただけるよう心がけてまいりますので是非ご来店ください。

☀『朝の挨拶運動』を行っています ～ソラスト～☀

『挨拶』は、人とコミュニケーションをとる際の人間関係を円滑にしていく効果がありとても大切なものです。笑顔でさわやかな『挨拶』を受けると心が明るくなり、とても気持ちが良いものです。

私たちソラストは、足柄上病院においてクラーク業務、レセプト業務、受付業務全般を担当している会社です。

私たちは、日頃から来院される皆さんの「不安」を少しでも軽減できればと考え、窓口挨拶だけではなく、笑顔と共に『朝の挨拶運動』を毎月第２・４月曜日の朝８時からの 20 分間、病院の正面玄関にて実施しています。現在もマスク着用が必須となっていますが、マスクをしていても優しい表情と寄り添う気持ちが伝わるように、さわやかな声掛けを心掛けております。

来院される多くの方へ「あったかハート」をお届けできるようにスタッフ一同、『挨拶』が行き交う風通しの良い雰囲気をこれからもお届けします。

当院を受診される際は、かかりつけ医の紹介状をお持ちください

地域医療支援病院
神奈川県立足柄上病院

地域の医療機関では対応が困難な専門的な治療や高度な検査、入院治療等を行うという役割を担っております。

紹介状を持たずに「地域医療支援病院」を受診される場合、健康保険の自己負担分とは別に選定療養費をご負担いただくことが、厚生労働省から義務づけられています。

令和4年度診療報酬改定に伴い、10月から選定療養費が引き上げとなります（窓口でお支払いいただく料金が変わります）。また、継続して受診されている診療科以外の診療科を受診される場合でも、紹介状を持たずに受診される場合は選定療養費をご負担していただくことになります。

令和4年9月30日まで		令和4年10月1日から	
初診	5,500円(税込)	初診	7,700円(税込)
再診	2,750円(税込)	再診	3,300円(税込)

※従来の保険適用分が自己負担分となります。

初診では 20●点（2,000円）、

再診では 50点（5●0円）が保険適用範囲から外れ、その分徴収の義務付けられている選定療養費の自己負担の下限額がそれぞれ2,0●0円と5●0円増額となりました。

足柄上病院 75 周年記念誌を作成中です。現職、OB や OG など幅広い世代に資料、写真等の提供を募っています。提供できる方は、記念誌担当までご連絡ください。
問合せ先：足柄上病院経営企画課　℡0465-83-0351（代）

発行：神奈川県立足柄上病院　〒258－0003　神奈川県足柄上郡松田町松田惣領 866－1
（TEL）0465－83－0351　（FAX）0465－82－5377　http://ashigarakami.kanagawa-pho.jp/
編集：神奈川県立足柄上病院経営企画課　（内線）5520